

せいび

5月13日発行

第 2 号



防災引き渡し訓練

想定すること



4月14日に発生した熊本地震では、多くの方が犠牲になり、現在も大変たくさんの方が避難所生活を送っています。

東日本大震災の時もそうでしたが、今回も同様に言われている「想定外」。今回は震度7が2回も続けて襲ってきたことや有感地震が頻発していることでした。想定範囲内であっても厳しい状況であるのに、想定を外れた場合はどんなに大きな被害が出るのでしょうか。熊本や大分の方々の苦しさは想像を絶するものがあると思います。

私たちが住む地域ではどのような災害が想定されるでしょうか。相模トラフ沿いの地震や東海・東南海地震、富士山の噴火、大雨による河川の増水等が今まで起きた災害です。これらの再来を考えることが想定することになるでしょう。そして、「想定外」とは再来ではなく、それ以上の大きさで襲われることを意味します。ですから「また来る」のではなく「もっと大きいのが来るかもしれない」と考え、備えをしておくことが大切だと思います。つまり「想定外」を「想定内」にしてしまっておくということです。

恐れたりおびえたりするのではなく、万が一のときにはどう対応するかを話し合っておく必要があると思います。学校でもこのような考えのもと、避難訓練を行っていきたいと考えます。ご家庭でもぜひ話し合う機会をもって下さい。

このたびの地震により被害を受けられた地域の方々に、謹んでお見舞い申しあげると共に、1日も早い復興を心からお祈り申しあげます。



交通安全教室 実施

4月21日に交通安全教室が行われました。1年生は横断歩道の渡り方や歩道の歩き方を勉強しました。また、4年生は運動場で自転車の運転の仕方やマナーを勉強しました。「自分の命は自分で守る」大切な勉強でした。4年生については、これで自由に乘れるわけではなく、ご家庭で子どもの技能を確認して道路で乘れるかを判断して下さい。



※ 家庭訪問や学習参観・懇談会では、たいいんお世話になりました。これからもよろしくお願いします。

※学校だよりや学年だより及びホームページにお子様の写真等を掲載することがあります。差し支えがある場合には学校までご連絡ください。

成美小遠足 Best Photo Selection



1・2年生



3・4年生



5・6年生



目的地 1・2年～足柄ふれあい広場 3・4年～湖尻峠・芦ノ湖 5・6年～金時山